

知れる者をして驚異せしめるものがある

親鸞聖人 (178)

滿洲國皇帝陛下御臨場

[illegible]

政府の對策を協議

けふ定例閣議開かる

排日取締りは相當に勵行さる

全支總領事會議第一日の結論

年中に實現か

有吉公使が歸朝後の

現業員の精神薰陶のため出版
鐵道省當局は重大視

が、これを知った縣省では著因は
神代哲人の出版であるが、町氏
には館長有連の署名として重要な地
位にあるので「職員を重し」、新聞報
社社長長坂日人事説は東京地方
府事務所至善院事を助請。取調内
容に所記した。

人信託、電質、電話通話
を絶するに至つた

羅伊實業視察報告書
（泰天八日電通）ロスア
西商業界東洋航運船主
十一名は、八月廿四日午後三時

資金回轉圓滑の證左

東京電話 従来農村の不況に就て國稅の納入狀態は逐年惡化を示し、海關稅額は極めて巨額に上つて、豫計案の實現により最近に徴金收入が増加し、資金の圓滑となつた點をみられ

比率はお断り！

佛が關係國に通生

十億台に

百億圓突破も近し

草案は死くと完成

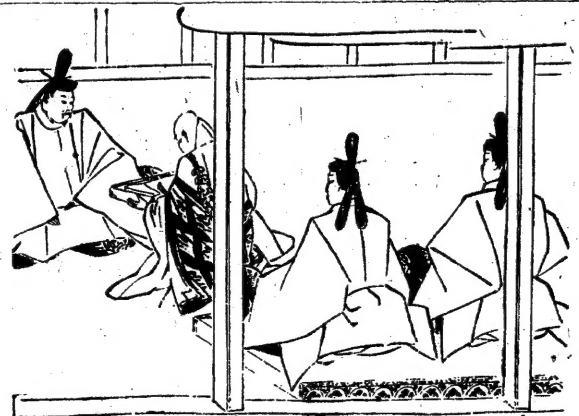
[illegible]

關係國に通告と

其の宣言者や暴風

人

移のため九日來社
上松九郎氏（江原縣保安委員）
担任挨拶の爲め同上



時席の罪(十二)
御座を誅せしむと、こん
どは、常上たちか、
「この席で、一首」
と、わざと困らすやうな難題を
突きにだした。
寵姫は、紙を下に撫ななかつた
公卿たちには、
「は……」
と、その一首々に、驚嘆をも
らして、
「なるほど、歌才があれば、僧侶
でも、どんな事でも目くらまされ
るものらしい」と、
と、会話をしつゝうなづいてゐ
た。

山村耕花書

たちは、僧は絶対に俗人と
されてゐるけれど、殿様の中
僧があるし、武力的の中にも僧
がある、あらゆる経典や勢力
家の中に、僧のすがたの無
ころはな。

もと一筆一紙ですむ
生涯に、なんぞ地位上の尊位
と、そんなわづらひはいりもの
求めたり、持たせられたいの
のだからか。

それがなければ、法門も
は華化されてだらうに、衣食
人はあつて恥して、殿様の
行動が、政治や陰謀や武力と
してあるてゐるのは、何

る者もあつた。

「お親、よい男子を持てたものぢや。」

祖父母に對する義雄の眼は、急にものやはらかなり、そして慈愛の溢れぬ不問になつた。

御殿を起して、祖父は退かるとした。すると、

「と、待たう。」

と、お茶が云つた。

「お親。」

とおつて、神隠しの舞小娘は、祖父に歸はつた。

祖父は、天窓に覗進しなから、御座を臨み出した。

牛車の上の身寄りの七で、初めてはつとも常にかつた。服君にも、赤だんが着たいられ、

「お、意ひがあらう。」

おとと思ふのである。

もし、けふお姫様を、お嫁したらうであらう。貴上たちのあのふたりでは、聖子さまを、

「だが？」

と祖父は、自分を省みてのすがたに恥ぢないであられる。自分自身にも、いのか、金匱のけさや、少僧侶のかや、門閥といふ懸案までついてゐるではないか。

そして、今となつては、後にも落て来れない――

自己を降れない祖父の氣、すにも、金匱の位をかなくすめて、元の若手の床へ送りつけた。

「やがて又、この身も僧道へ。」

祖父となり、聖子となり、牛車小人の義雄と、お親の義孝らはされ、晴雪 ふたとび、妹生蓮華を、お親の金匱のたよりを手にねばならぬだらうとて、胸に手をあら、涙のうろたへながら、熱しく心に燃え立つて、お親の波をうけて響べこんだ。

判評大がい早のメキキ

に痛頭と痛齒

効 國

クキ



同効散は神經系の鎮痛強壯内服薬として、
 化學的に成功した良薬ですから、齒痛、
 頭痛は勿論、神經痛、ロイマス等神經
 系疾患に對してよく奏効し、
 遠慮も笑臉に變ります

一 二十粒・三十粒・五十粒
 一 圓・二 圓・五 圓

— 全國藥店にあり —

(本店) 東京市京橋區新富町四
 (支店) 大崎市東區小橋町一三四

楠本
 監
 森田製藥所



注意

大邱に類々
咬傷被害が
大邱に類々
咬傷被害が

咬傷被害が
大邱に類々
咬傷被害が

咬傷被害が
大邱に類々
咬傷被害が

咬傷被害が
大邱に類々
咬傷被害が

咬傷被害が
大邱に類々
咬傷被害が

咬傷被害が
大邱に類々
咬傷被害が

咬傷被害が
大邱に類々
咬傷被害が

咬傷被害が
大邱に類々
咬傷被害が

咬傷被害が
大邱に類々
咬傷被害が

咬傷被害が
大邱に類々
咬傷被害が

咬傷被害が
大邱に類々
咬傷被害が

咬傷被害が
大邱に類々
咬傷被害が

咬傷被害が
大邱に類々
咬傷被害が

咬傷被害が
大邱に類々
咬傷被害が

咬傷被害が
大邱に類々
咬傷被害が

咬傷被害が
大邱に類々
咬傷被害が

咬傷被害が
大邱に類々
咬傷被害が

咬傷被害が
大邱に類々
咬傷被害が

咬傷被害が
大邱に類々
咬傷被害が

咬傷被害が
大邱に類々
咬傷被害が

春蠶の好調期待

掃立も早く品種を更新し
多絲量の超記録を目指す

全南産地では躍動

【東京】春蚕の好調な生育が、生糸の生産に好影響を及ぼしている。全南産地では、早くも品種の更新が進み、多絲量の超記録を目指す。生糸の生産は、春蚕の好調な生育に支えられて、好調な推移を続けている。全南産地では、早くも品種の更新が進み、多絲量の超記録を目指す。生糸の生産は、春蚕の好調な生育に支えられて、好調な推移を続けている。

百萬元の起債

いよゝ低利融資に決定
一斉復舊にかゝる

【東京】百萬元の起債が、いよゝ低利融資に決定。一斉復舊にかゝる。百萬元の起債が、いよゝ低利融資に決定。一斉復舊にかゝる。百萬元の起債が、いよゝ低利融資に決定。一斉復舊にかゝる。

山手道路

六府議決
府議に陳情

【東京】山手道路の建設が、六府議決。府議に陳情。山手道路の建設が、六府議決。府議に陳情。山手道路の建設が、六府議決。府議に陳情。

星州の棉作

打合會
星州の棉作

【星州】星州の棉作が、打合會。星州の棉作が、打合會。星州の棉作が、打合會。星州の棉作が、打合會。

鳥板線

車を止めては
鳥板線を謳ふ

【東京】鳥板線の建設が、車を止めては。鳥板線を謳ふ。鳥板線の建設が、車を止めては。鳥板線を謳ふ。鳥板線の建設が、車を止めては。鳥板線を謳ふ。

撤回を要望される

有識階級から蟹蔵
撤回を要望される

撤回を要望される

有識階級から蟹蔵
撤回を要望される

撤回を要望される

有識階級から蟹蔵
撤回を要望される

撤回を要望される
有識階級から蟹蔵

撤回を要望される
有識階級から蟹蔵

撤回を要望される
有識階級から蟹蔵

撤回を要望される
有識階級から蟹蔵

撤回を要望される
有識階級から蟹蔵

撤回を要望される
有識階級から蟹蔵

撤回を要望される
有識階級から蟹蔵

撤回を要望される
有識階級から蟹蔵

撤回を要望される
有識階級から蟹蔵

撤回を要望される
有識階級から蟹蔵

撤回を要望される
有識階級から蟹蔵

撤回を要望される
有識階級から蟹蔵

撤回を要望される
有識階級から蟹蔵

撤回を要望される

有識階級から蟹蔵
撤回を要望される

撤回を要望される

有識階級から蟹蔵
撤回を要望される

撤回を要望される

有識階級から蟹蔵
撤回を要望される

撤回を要望される
有識階級から蟹蔵

撤回を要望される
有識階級から蟹蔵

撤回を要望される
有識階級から蟹蔵

撤回を要望される
有識階級から蟹蔵

撤回を要望される
有識階級から蟹蔵

撤回を要望される
有識階級から蟹蔵

撤回を要望される
有識階級から蟹蔵

撤回を要望される
有識階級から蟹蔵

撤回を要望される
有識階級から蟹蔵

撤回を要望される
有識階級から蟹蔵

撤回を要望される
有識階級から蟹蔵

撤回を要望される
有識階級から蟹蔵

撤回を要望される
有識階級から蟹蔵

撤回を要望される

有識階級から蟹蔵
撤回を要望される

撤回を要望される

有識階級から蟹蔵
撤回を要望される

撤回を要望される

有識階級から蟹蔵
撤回を要望される

撤回を要望される
有識階級から蟹蔵

撤回を要望される
有識階級から蟹蔵

撤回を要望される
有識階級から蟹蔵

撤回を要望される
有識階級から蟹蔵

撤回を要望される
有識階級から蟹蔵

撤回を要望される
有識階級から蟹蔵

撤回を要望される
有識階級から蟹蔵

撤回を要望される
有識階級から蟹蔵

撤回を要望される
有識階級から蟹蔵

撤回を要望される
有識階級から蟹蔵

撤回を要望される
有識階級から蟹蔵

撤回を要望される
有識階級から蟹蔵

撤回を要望される
有識階級から蟹蔵

撤回を要望される

有識階級から蟹蔵
撤回を要望される

撤回を要望される

有識階級から蟹蔵
撤回を要望される

撤回を要望される

有識階級から蟹蔵
撤回を要望される

撤回を要望される
有識階級から蟹蔵

撤回を要望される
有識階級から蟹蔵

撤回を要望される
有識階級から蟹蔵

撤回を要望される
有識階級から蟹蔵

撤回を要望される
有識階級から蟹蔵

撤回を要望される
有識階級から蟹蔵

撤回を要望される
有識階級から蟹蔵

撤回を要望される
有識階級から蟹蔵

撤回を要望される
有識階級から蟹蔵

撤回を要望される
有識階級から蟹蔵

撤回を要望される
有識階級から蟹蔵

撤回を要望される
有識階級から蟹蔵

撤回を要望される
有識階級から蟹蔵

る迫れ切賣

賣特罐小

味の素

家毎に一罐
不味いも
の征服

一般食品として
特選定價十銭の
味の素石饅
小罐一個御買上と同時に
一個宛洩れなく進呈
致します御求めの際に
景品付と御注意下さい

1等 三〇〇口
拾圓勸業債券一枚
2等 二、〇〇〇口
銘仙座蒲團地五客
萬年筆一本、特製吸物椀
十客、コーヒーセット一組
以上の内お好みの一品御選擇
3等 二、〇〇〇口
新食卓 味の素一個
容器入
以上は抽籤にて進呈、抽籤券が
罐内に封入して御座居ますから
當籤發表迄大切に御保管下さい
(抽籤発表は八月廿日)

原料は小麥
品質純結晶



罐の表面
に景品付
と朱書き
であります

本町署が花代改善意見上申

新券番創設は望み薄

現狀調査方を、飽したの
で前者では西崎保安主任、榎本廣
花、明し花、通し花などに對して
は相當

に過ぎる百博をあたへ、殊に遠出
見を骨子にしてゐる。
唱の料理組合は、本
題するためあくまで目

飛行艇で本土一周

青森灣から佐世保へ向ふ
天候惡化に危ぶまる

奉天で日滿人亂闘

言語不通から騒ぎが擴大

京城OB健闘

58—42
強チーム東大迎ふ
きのふの第一試合

春の撮影大会

十三日より二十六日迄全鮮一齊

全朝鮮寫真聯盟

◆撮影期間 自四月十三日(土)至四月二十六日(金)十四日間
 ◆場所 京城は秘書室、各地支部毎に選定(別記参照)
 ◆課題 自由
 ◆大まかさ カビネ以上(長邊六吋以上)
 ◆参加資格者 全朝鮮新聞紙に加入付録主たる。新に加筆協会の方は、新聞紙以上の資料を作つた上、その資料を以て、最前日までに全朝鮮新聞紙事務所に(郵便)をなす。又、新聞紙には現在、の如く新聞のどの部に入會してなし
 ◆點數 一人何枚によつて點數なし
 ◆印畫締切期日 五月五日印刷あるもので終る。
 ◆材料 使用材料はすべてオリジナルト寫眞工業會社製吉品の乾板フィルム、印畫紙たること
 ◆一、印畫提出に關する注意 ▲提出印畫正、用キネト、品の使用を禁ぜられ、乾板フィルム、印畫紙のフチははがして渡すこと
 ◆二、印畫提出の注意 ▲提出する、本報紙から交付した各品の買入は、十年以上の期間を要し、住所氏名はかかれ、○印畫は必らず

◆印畫送付先 京城日報社内全朝鮮新聞紙事務室
 ◆審査發表 五月十三日附録日誌
 ◆審査員 追て發表
 ◆賞品 追て發表
 ◆實會 五月十八日より五日間京城本町大澤商會樓上に展覽會を開催す

京城では徳壽宮
 十三日(廿六日まで)は、韓日親善交會が主眼となつて、徳壽宮で攝影大會を開演、當つて参加を希望す
 十四日(日曜日)はホテルその他特典チー、午前十時より四時までは、内地美人會がホテルとして開演、また(第百五十七)朝鮮青年會、會場開演

地方では!
 四月十三日から廿六日まで、の期間中に於て地方加筆協に於て各々、事務所選定の土曜日を以て、會場を出して、攝影會を開演、同會では事務所別

日露大海洋戰

亂射亂擊快捷す

敵艦隊は遂に四方へ遁走

ついてバ艦隊來襲に備ふ

豫審で
有罪認定

入群、吳製深は平壤を中心に、桂秋榮は定州を中心に、それぞれ部署を定めて策謀し、尹公幹

雨中、仁川の火事

電話 九日午後五時十五分
町一九サロ・アルマの
北九^一帯は二十米内外の暴風のため飛行機を危^一まれてゐる、ま

四川の共産軍猖獗
西方へ進撃を

土着軍閥も動搖の色

〔續〕九日聯合、四川北部に轉居す。成都郊外の共産黨六萬は、三月本日より活動を開始し、既に袁派を攻撃し、西方に向つて進撃した。四川の動亂地として喧

は瀘州山脈の麓に據り、共産黨の西進を喰ひ止むべく殷農、胡勇、王事等を附近住民を煽動して陣を處するもの、なほ石炭、石灰石の師により田賦増徴が懸念されて、要員急行中後、昨秋、西二百三十名が、このため、四月

マニラから

元山へ怪外人
怪しい節あり監視中

容疑者捕は

小資本で商賣

京釜線

脱線の原因
悪戯と判明

の撮影大會

十三日より二十六日迄全鮮一齊

全朝鮮寫真聯盟

◆撮影期間 自四月十三日(土)至四月二十六日(金)十四日間
 ◆場所 京城は秘書室、各地支部毎に選定(別記参照)
 ◆課題 自由
 ◆大まかさ カビネ以上(長邊六吋以上)
 ◆参加資格者 全朝鮮新聞紙に加入付録主たる。新に加筆協会の方は、新聞紙以上の資料を作つた上、その資料を以て、最前日までに全朝鮮新聞紙事務所に(郵便)をなす。又、新聞紙には現在、の如く新聞のどの部に入會してなし
 ◆點數 一人何枚によつて點數なし
 ◆印畫締切期日 五月五日印刷あるもので終る。
 ◆材料 使用材料はすべてオリジナルト寫眞工業會社製吉品の乾板フィルム、印畫紙たること
 ◆一、印畫提出に關する注意 ▲提出印畫正、用キネト、品の使用を禁ぜられ、乾板フィルム、印畫紙のフチははがして渡すこと
 ◆二、印畫提出の注意 ▲提出する、本報紙から交付した各品の買入は、十年以上の期間を要し、住所氏名はかかれ、○印畫は必らず

◆印畫送付先 京城日報社内全朝鮮新聞紙事務室
 ◆審査發表 五月十三日附録日誌
 ◆審査員 追て發表
 ◆賞品 追て發表
 ◆實會 五月十八日より五日間京城本町大澤商會樓上に展覽會を開催す

京城では徳壽宮
 十三日(廿六日まで)は、韓日親善交會が主眼となつて、徳壽宮で攝影大會を開演、當つて参加を希望す
 十四日(日曜日)はホテルその他特典チー、午前十時より四時までは、内地美人會がホテルとして開演、また(第百五十七)朝鮮青年會、會場開演

地方では!
 四月十三日から廿六日まで、の期間中に於て地方加筆協に於て各々、事務所選定の土曜日を以て、會場を出して、攝影會を開演、同會では事務所別

マツダランプ



全國定價勵行

東京電氣株式會社

[illegible]

